

7月 とれたて村 給食だより

がつ ながの けんこま が ね し
7月は長野県駒ヶ根市からとれたての
たま 玉ねぎをお届けするっちい！



板橋区食育キャラクター
いたばちい

こま が ね し ながの けん なん ぶ ちゅうおう
駒ヶ根市は長野県の南部にあり、中央アルプスと
みなみ アルプスに挟まれています。この2つのアルプスは
あめ ゆき まち まも し ぜん めぐ
雨や雪から町を守り、たくさんの自然の恵みが
のうさんぎょう い
農産業に生かされています。



たま 玉ねぎが育つ様子

① 9月上旬～10月：苗づくり

たね みず
種をまき、水やりをして
たま 玉ねぎの苗を作ります。



② 10月上旬：植付け

たがや はたけ はいきん
耕した畑に『廃菌
しょう ひ
床たい肥』をまき、
うえつ き なえ
植付け機で①の苗を
う 植えていきます。



はいきんしょう ひ
→廃菌床たい肥とは？
ブナシメジの食べな
た
い部分を集めて熟成
じゅくせい
した肥料のことです。

③ 収穫前(5月頃)の様子



ことし むし しか つよ かぜ ひ がい
今年は、虫や鹿、強い風による被害でたくさんの
なえ
苗がなくなってしまったそうです。

ふ ざっそう て さぎょう と のぞ がつ しゅうかく
増えた雑草も手作業で取り除き、6月の収穫ま
たいせつ そだ
で大切に育てています。

生産者の方からのメッセージ

ことし れいねん さいばい むずか とし みな え がお う そだ
今年は例年になく栽培が難しい年でしたが、皆さんの笑顔を活かしながら育ててきました。
たの 楽しく、おいしく召し上がってください。